

おんべつ支所だより

報告!!

児童と軽スポーツで交流しました!

音別町ボランティア連絡協議会・釧路身体障害者福祉協会音別分会



▲ 「モルック」に取り組む様子

8月8日(木)、音別町森林体験交流センター(テイクル80)にて、音別町放課後子ども広場に通う児童と、音別町ボランティア連絡協議会および釧路身体障害者福祉協会音別分会の会員、さらには「夏のボランティア体験・職業体験事業」に参加した中学生による「元気な日」交流会が行なわれ、約40名が参加しました。



▲ 終了後の記念撮影

当日は、参加者が6つのチームに分かれ、モルック、ボッチャ、パットゴルフの3種目に汗を流し、競技に白熱しながらも終始和やかな雰囲気の中で、互いの交流を深めることができました。

報告!!

利用者の方々による制作が完成!

音別町指定通所介護事業所



▲ 完成した「風鈴のリース」

音別町指定通所介護事業所では、この度、利用者の方々から紙皿とおりがみでつくる「風鈴のリース」の作成に取り組みました。

作成には職員もお手伝いさせていただき、完成した作品は、事業所内のホールに展示させていただいております。

また、今年作品についても、音別中学校の生徒さん(全校生徒13名)から提供いただくことができました。ホール内がより一層彩られ、みなさんを和ませてくれています。

『おんべつ支所だより』は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

音別支所

(本町3丁目社会福祉会館内)



6-2941



音別支所からのお知らせ

令和6年度

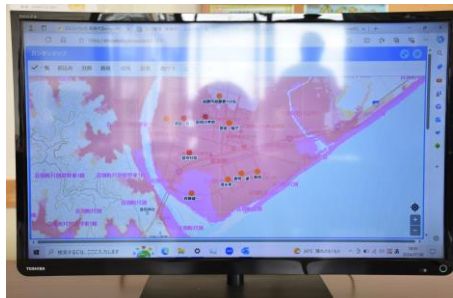
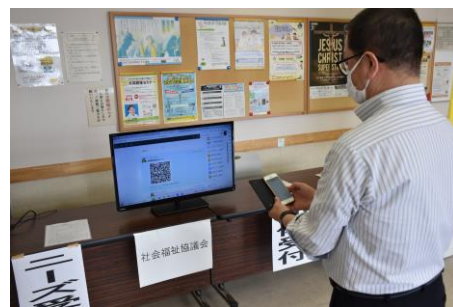
釧路市防災訓練(音別地区)へ参加しました

7月30日(火)、音別町コミュニティーセンターにおいて開催された、釧路市防災訓練(音別地区)に参加し、「災害ボランティアセンター(以下、災害VC)」の立ち上げ訓練を実施しました。

「災害VC」とは、住民の皆さんがもとの生活にいち早く戻れるよう、大規模災害発生時に被災者からの作業ニーズと町内外からのボランティア活動希望者とのマッチングを行うなど、災害ボランティア活動を円滑に進めるための拠点であり、当日は、作業ニーズやボランティア活動者の受付を行いました。

また、音別町ボランティア連絡協議会では、会員10名が、同会場において災害時を想定した、カレーライス100食の炊き出し訓練を行いました。

当日は、会員がチームに分かれて手際よく調理を行い、出来上がったカレーライスを防災訓練の参加者に振舞っていました。



避難所での生活を体験!

音別町ボランティア連絡協議会

8月1日(木)、音別町ボランティア連絡協議会による「会員研修会」が開催され、来る災害に備えることを目的に、会員12名が参加しました。

当日は、NPO法人釧路市防災士ネットワークより鳴海美月氏を講師に迎え、地震発生メカニズムや非常持ち出し袋などについて学習したほか、避難所で活躍する段ボールベッドの組み立て体験等を行い、来る災害への備えることの大切さを改めて確認しました。



▲ 段ボールベッドの組立体験

記事についてのお問合せは...

☎ 6-2941

釧路市社会福祉協議会音別支所

FAX 9-5450